

令和6年度 家事シェア推進キャンペーンの結果について

1. キャンペーン概要

【内容】

夫婦間での家事シェアを推進するため、専用フォームから家事・育児分担状況等に関する設問に回答した家庭（愛媛県在住者に限る）に、抽選で家事グッズをプレゼントするキャンペーンを実施。

【期間】

令和6年7月1日～9月30日

【回答人数】

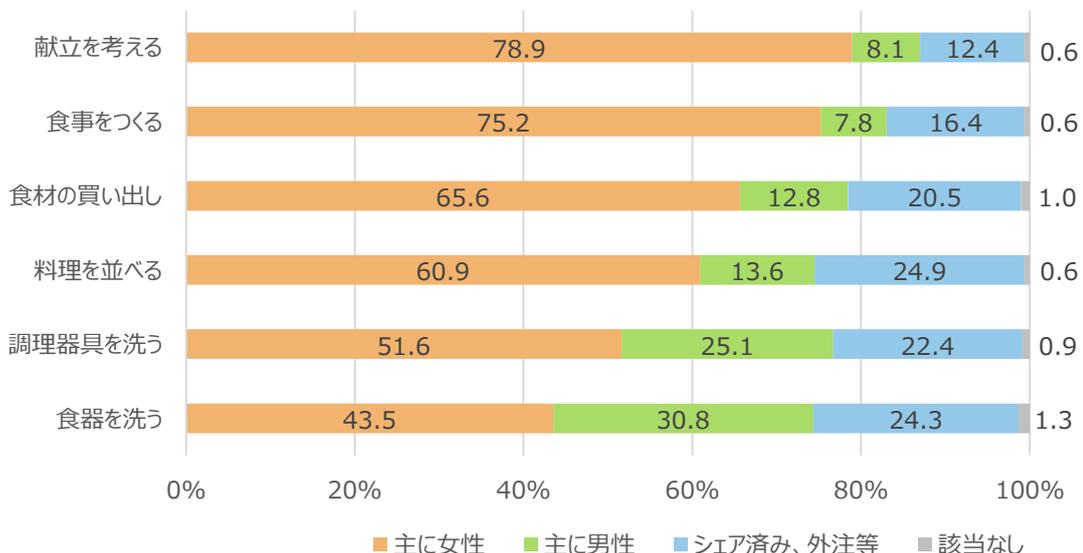
683名（内訳：男性 220名、女性 458名、無回答 5名）

2. キャンペーン結果

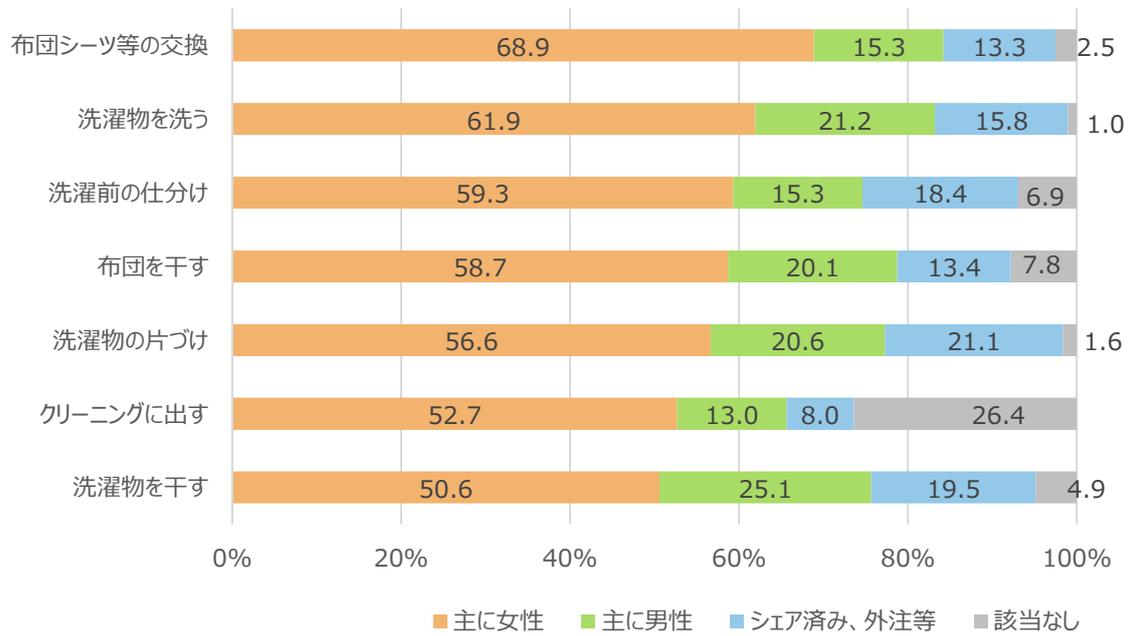
Q1：家事・育児について、あなたの家庭では主に誰が担当していますか？

家事・育児の分担状況について、女性より男性が担当している割合が高いのは「車の整備（洗車・給油等）をする」、「ゴミの分別・ゴミ出しをする」、「粗大ごみを出す」の3項目のみであり、全体的に女性に家事・育児が偏っているという結果であった。

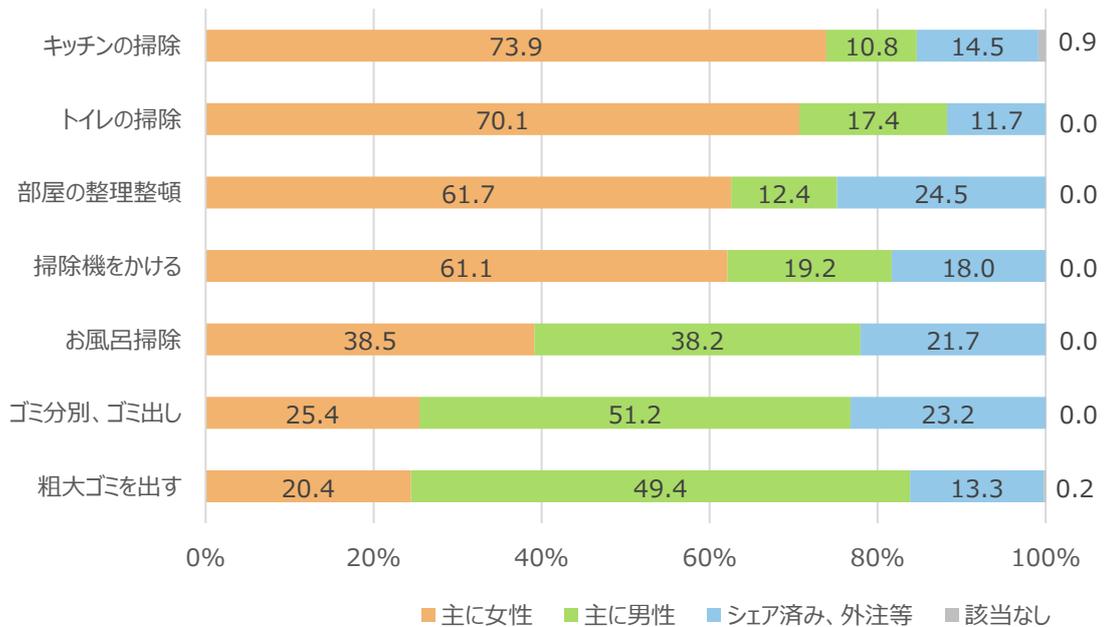
料理



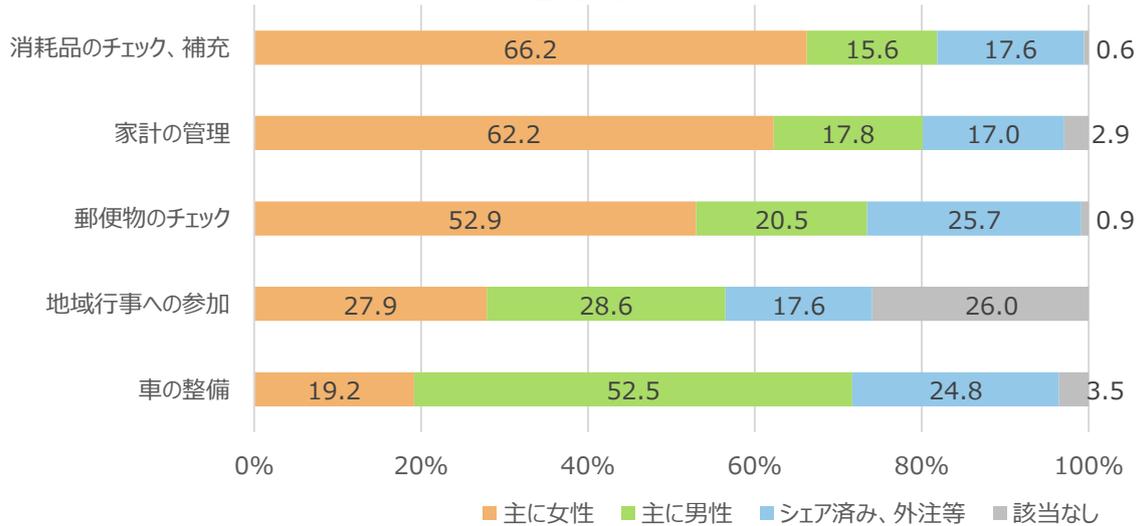
洗濯



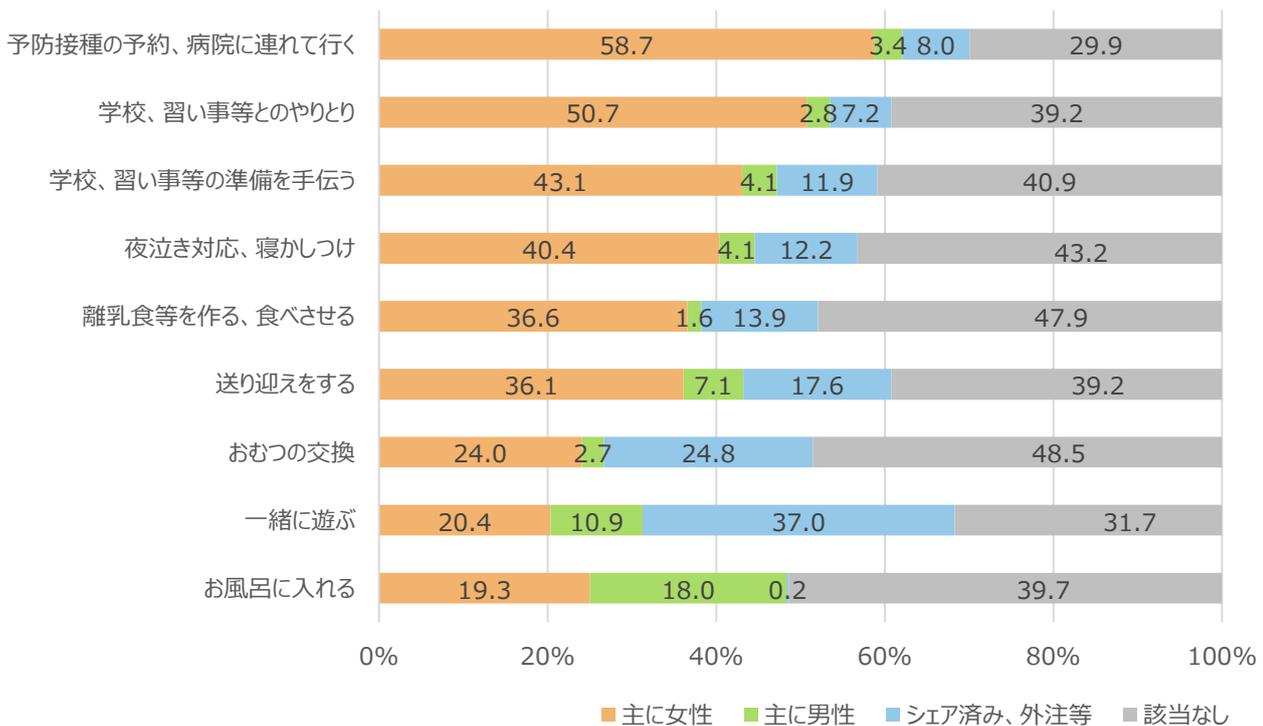
掃除



その他家事



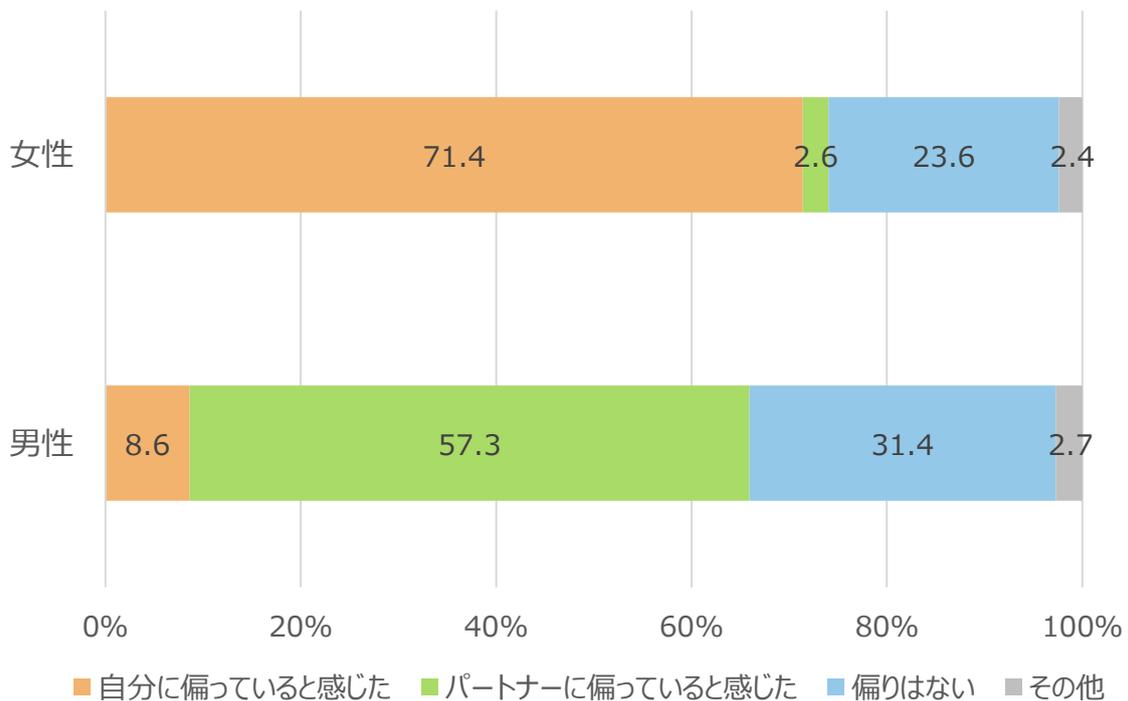
育児



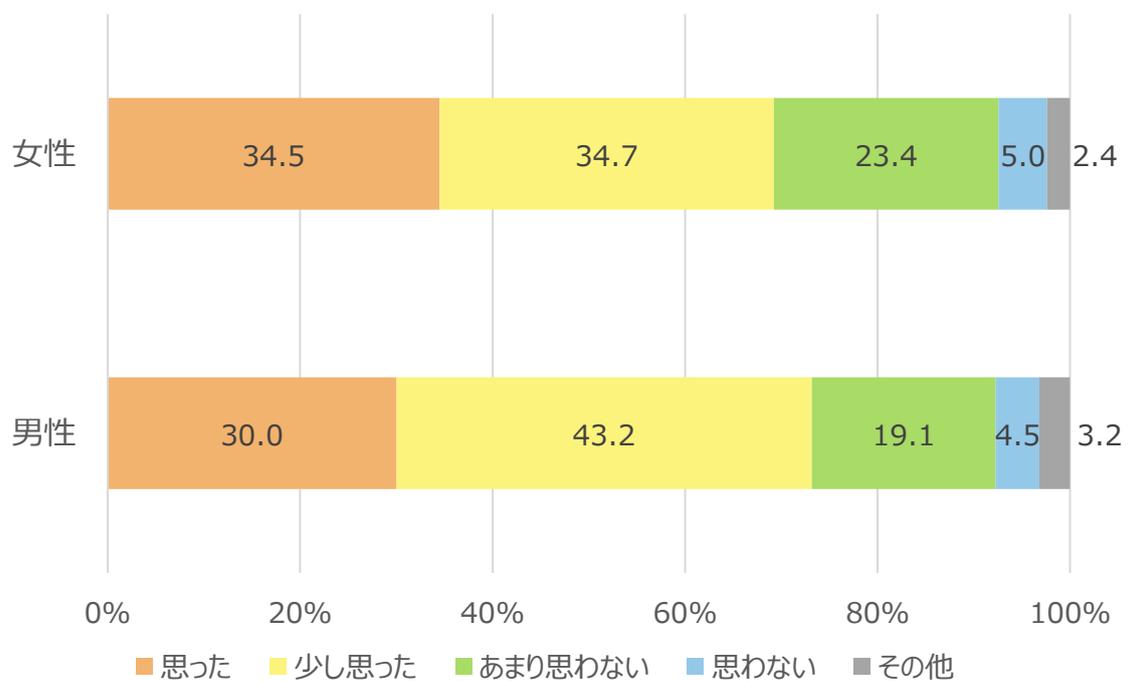
(注)

- ・「主に女性」の数値は、女性が「主に自分が担当している」、男性が「主にパートナーが担当している」と回答した割合。「主に男性」の数値は、男性が「主に自分が担当している」、女性が「主にパートナーが担当している」と回答した割合。(性別の設定で「無回答」と回答した人を除く)
- ・凡例の「シェア済み、外注等」とは、「既にシェア済み、外注や同居家族が担当している」を省略したもの。

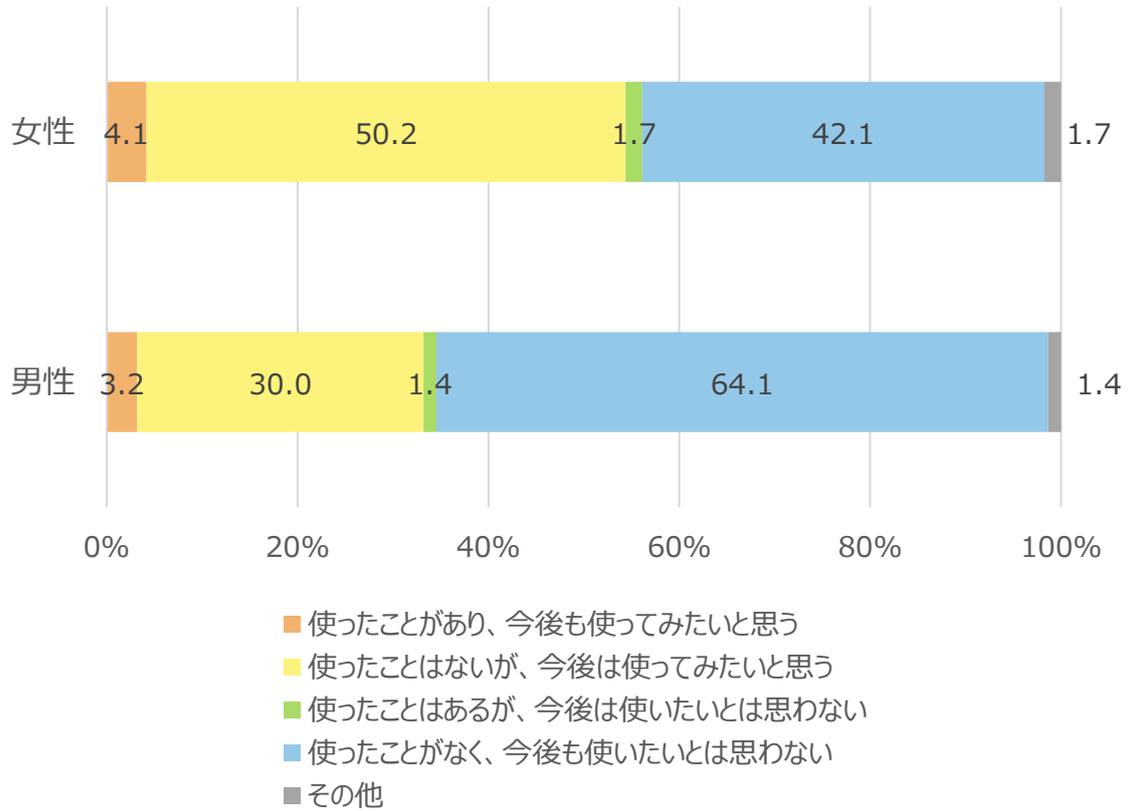
Q2 : Q1 を回答してみて、家事・育児分担に偏りを感じましたか？



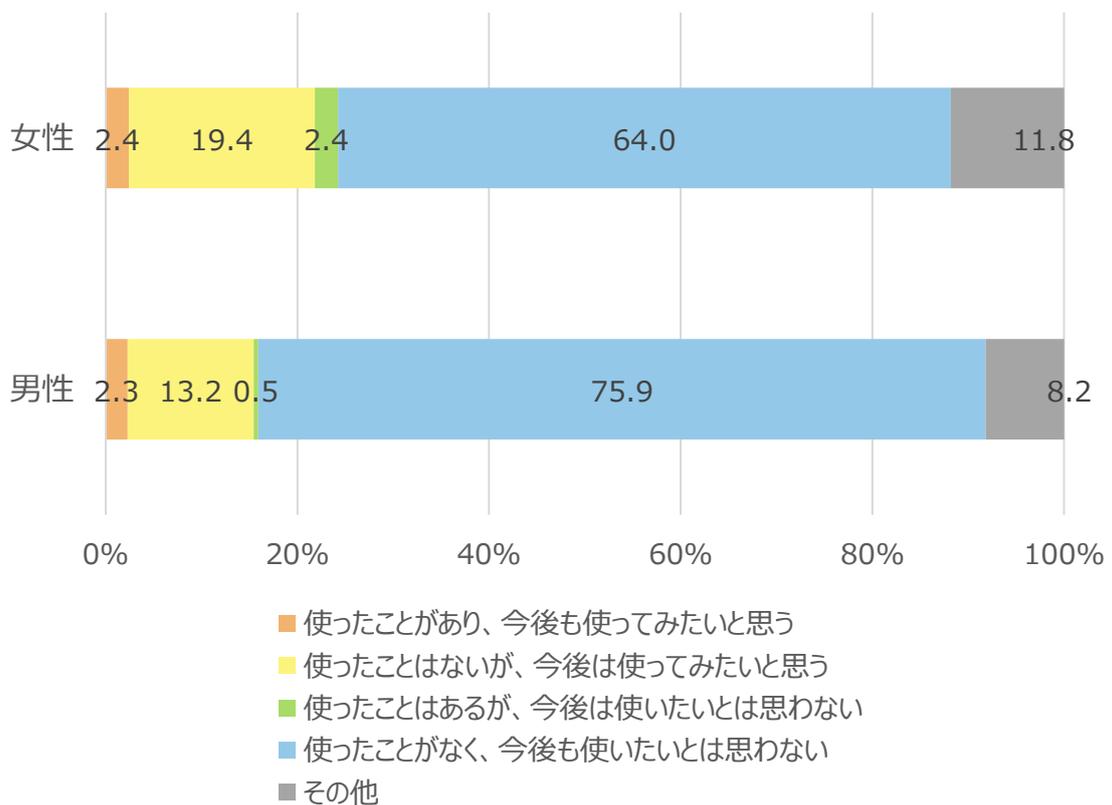
Q3 : Q1 を回答してみて、家事・育児分担を見直してみようと思いましたか？



Q4：家事代行サービスを使ってみたいと思いますか？



Q5：ベビーシッターサービスを使ってみたいと思いますか？



Q6：休日（1日当たり）の平均的な家事・育児時間はどれくらいですか？

女性平均 約6時間18分

男性平均 約3時間17分

（注）「〇時間以上」、「ずっと」等、時間が不明確である回答を除く。

Q7：「家事シェア」への意気込みをお願いします！

- ・手伝うという感覚ではなく、責任を持って自らやるという意識が重要と感じるので、行動で示していけるように頑張りたいです。（30代・男性）
- ・夫とは日頃から家事シェアについて話し合いをしており、十分役割分担をしているつもりだったが、あらためて考えてみると、トイレ掃除や日常品の補充などルーティーン化しにくいものは私がやっていることが多かった。見えにくい家事についても夫と共有して、うまく分担していきたい。（30代・女性）
- ・家事も育児も仕事も夫婦で協力して、2人で家をまわす、育てる。そんな私たちの背中を見ながら子どもが大人になった時、同じように家事育児を当たり前に取り組める人であってほしい。（20代・女性）
- ・協力をしているつもりでいたが、あらためてチェックを入れるとほとんどシェアできていないことに気づいた。今後改善してみたい。（50代・男性）
- ・パートナーとだけでなく、子どもがある程度成長してきたら、3人でという考えがあるので、「家事は家族みんなで」を心掛けたいと思います。（40代・男性）
- ・私たち世代は育児ではなく、今後介護になっていくが、育児も介護も協力しあうという点では一緒だと思う。日頃から、一方に任せきりではなく、なるべく自分でできるように心掛ける事が大切だと思う。（50代・女性）